



特集02

ヒルクライム・クリテリウム
 スポーツ課 ☎027-898-5834

赤城山と市街地を
 銀輪が駆け抜ける

赤城山を自転車で駆け上るまえばし
 赤城山ヒルクライム大会と、市街地の
 ロードレースまえばしクリテリウムを
 開催します。

Jプロツアー
 が参戦

Jプロツアーは国内最高峰のサイクルロードツアー。今年のみえばしクリテリウムとまえばし赤城山ヒルクライムは、このJプロツアーが参戦します。

グリフィンも参戦

会場でも販売するオリジナルTシャツを着て応援しませんか。盛り上がりますよ。地元の群馬グリフィン・レーシングチームも参加します。



スポーツ課 松島 伸安



市街地や県道前橋赤城線
 交通規制を実施します

ヒルクライムやクリテリウム当日、市内では交通規制を実施。クリテリウムの通行止めは左図のとおりです。ご理解とご協力をお願いします。また、道路への落書きは法律で禁止されています。絶対にしないでください。



クリテリウムって何だろう

市街地などの公道を交通規制して作ったコースを周回し、順位を競う自転車レースです。観客の目の前を、選手が何度も走るのが特徴。パリのシャンゼリゼ通りを走るツール・ド・フランスの最終ステージなど、欧米では高い人気を誇っています。

まえばしクリテリウム

ヒルクライムの前日に、市役所周辺の総距離約3.5キロの公道で、自転車のロードレース、まえばしクリテリウムを開催します。
 日時 9月24日(土)午前11時30分
 ～午後3時30分

まえばし赤城山ヒルクライム

全長20.8キロ、標高差1,313メートルの国内でも屈指のコースに全国各地のヒルクライマーが挑戦。熱い声援をお願いします。
 日時 9月25日(日)午前6時30分
 ～11時30分

マンダリンのまち前橋～朔太郎音楽祭



Mandolino



萩原朔太郎がこよなく愛したマンダリン。これにちなみ朔太郎音楽祭を開催します。

- マンドリン・プレコンサート
 日時 = 10月13日(休)午後2時45分
 会場 = 前橋プラザ元気21内1階にぎわいホール
- マンドリンオーケストラ演奏会
 日時 = 10月16日(日)午後2時
 会場 = 前橋テルサ

松本大さんは朔太郎の大ファンです！



記念トーク

10月15日(土)午後1時から群馬会館(大手町二丁目)で、マネックス証券CEOの松本大さんと、萩原館長が朔太郎生誕130周年を記念してトークを行います。申し込みは文化国際課(☎027-898-6992)へ。先着400人です。



文化国際課 目崎 望

朔太郎音楽祭～前橋原風景写真展

市民アマチュアカメラマン・井上道男が残した昭和30・40年代の前橋の風景を写した郷愁ある数々のネガ。これから大きく育っていく子どもたちの姿を中心に展示します。

期日 = 10月1日(土)～11月6日(日) (水曜を除く)
 会場 = 前橋文学館



昭和10年刊行の朔太郎による3冊目のアフォリズム集。朔太郎は「月に吠える」などの抒情詩に対して、アフォリズムを思想詩と位置づけた。夢の中の無意識な世界である抒情詩とは異なり、現実の日常生活から、事実の背後に暗示された普遍性を直感的に捉えた。

絶望の逃走

大正12年に発表した朔太郎の第2詩集。「青」が象徴する憂鬱・疲労・倦怠感を幻想的な詩語で表現し、口語自由詩の到達点を示した。この頃は「私の生活のいちばん陰鬱な梅雨時だった」と後年回想しており、背景には死んだ恋人への恋慕もあった。



青猫

速報

萩原朔太郎賞が決定



9月2日に前橋文学館で第24回萩原朔太郎賞の選考委員会を行い、民俗学的な語り口で独特の詩の世界を作った日和聡子さんの詩集「砂文」に決まりました。10月16日(日)に前橋テルサで贈呈式を開催。詳しくは本紙10月1日号に掲載します。

日和さんの「砂文」に